

こんにちは 保健センターです

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX 0495-77-0550

1人でも多くの方を救うために 献血・骨髄バンク登録へのご協力をお願いします

献血

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液はまだ人工的に作ることはできません。また、血液は生きた細胞で長い期間にわたって保存することもできません。必要とする方に血液を届けるには、多くの方の献血が必要となります。冬場から春先にかけては体調を崩す方が多いため、献血者数が減少傾向となります。病気やケガで血液を必要とする方のため、献血へのご協力をお願いします。

【役場前に献血バスが来ます！】

日時 2月19日(木) 午前9時30分～11時45分、午後1時～4時

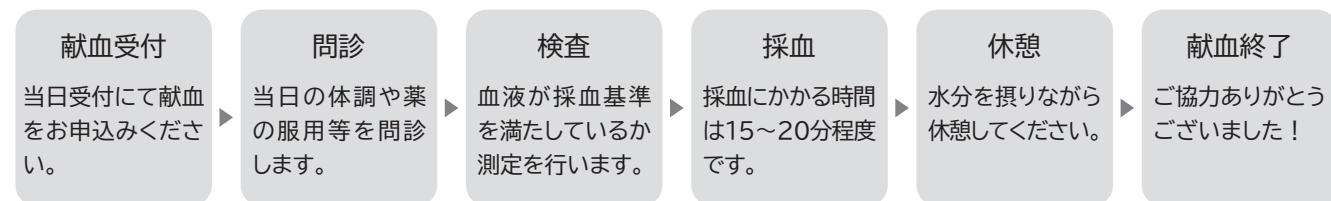
200ml献血の場合…男女とも16～69歳

400ml献血の場合…男性17～69歳

女性18～69歳

※65～69歳の方は、60～64歳までに献血の経験がある方のみ

【献血の流れ】



当日献血いただいた方へ

プレゼント



アニマル柄トートバッグ

※3種類のうちいずれか1つ

骨髄バンクドナー登録

骨髄バンクは、白血病などの血液疾患の治療のための造血幹細胞移植のうち「骨髄移植」や「末梢血幹細胞移植」が必要な患者さんと、それを提供するドナーをつなぐ公的事业です。適合するドナーが見つかる可能性は兄弟姉妹間でも四分の一、血の繋がりが無い他人となると数百から数万分の一です。移植を希望するすべての方がチャンスを得るために一人でも多くの方の骨髄バンク登録をお願いします。

【登録ができる年齢・方法】

ドナー登録ができるのは、18～54歳の健康状態が良好な方です。登録の方法や骨髄提供の流れなどについては、日本骨髄バンクへお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

【骨髄移植ドナー支援事業助成金】

町では、多くの骨髄・末梢血幹細胞移植の実現とドナー登録者の増加を図るための経済的な支援として、骨髄・末梢血幹細胞を提供した方とその方が従事する事業所に対し助成金を交付しています。詳しくは保健センターまでお問合せください。

ドナーを待つ患者さんにとって、あなたの登録が大きな希望になります。

公益財団法人

日本骨髄バンク

☎03-5280-1789



町民インタビュー ～いきいきシニアライフ～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156



今までの生活は？

神川町で3人姉弟の長女として生まれ、高校卒業後は東京の信用金庫や神泉村役場に勤務していました。結婚を機に退職し、子育てや家事をしながら弟の経営する飲食店を手伝い、移動図書館のお手伝いや体育協会の役員活動にも参加しました。地域のバレーボール大会で優勝したことが良い思い出です。

介護支援ボランティアを始めたきっかけ

知人に誘われ体操教室に参加したところ、介護支援ボランティアの話をいただき「どうせ参加するならできることはやってみたい」と思いボランティアを始めました。昔なじみの知人との再会や新たな出会いがあり、皆さんとのおしゃべりを楽しみながら活動しています。



現在の生活は？

毎日規則正しい生活を心がけています。朝食時には野菜たっぷりのみそ汁を食べています。以前転倒して骨折したこともあり、骨の健康を考えカルシウムやビタミンを意識的に摂るようにしています。

読み始めると時間がたつのを忘れてしまうほどの読書好きで、最近ではパソコンで小説や漫画を読み楽しんでます。日帰りのツアー旅行に参加するのも楽しみのひとつです。

これからの目標は？

できることはチャレンジしていきたい！体操や地域のサロンに旅行、楽しく元気に過ごせるようになるべく外に出て、ボランティア活動も続けていきたいです。

介護支援ボランティアを募集しています

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156

あなたの知識や経験を「介護支援ボランティア」に活かしませんか。現在、100名余りの方が楽しく活動しています。元気にいきいきと生活するために、あなたも Let's Try！

対象者 町内在住の65歳以上の方(要介護・要支援・総合事業対象者の認定されている方を除く)

※64歳以下の方は「いきいきサポーター」として協力をお願いします。

活動内容 ①地域包括支援センターで活動・・・体操、料理教室等での道具や会場準備、参加者の見守りなど

②地域で活動・・・サロンの運営補助

登録・活動方法 地域包括支援センターへご連絡ください。

地域包括支援センター
でボランティア手帳を
もらう

介護予防事業や地域サロンで活動
1時間ごとに1ポイントを付与します
(1日2ポイントまで)

貯まったポイントを地域商
品券と交換
(年50ポイントまで)

※年1～2回、研修・会議があります。